めちゃ池の生き物を観察しよう

藤沢市立六会小学校

１．実践の内容

７月、１年生の生活科の時間に「めちゃ池の生き物を観察しよう！」を行い、めちゃ池にすむ生物を採取して観察した。アメリカザリガニ、ヤゴ、アメンボ、メダカ、和金が採取でき、観察することができた。

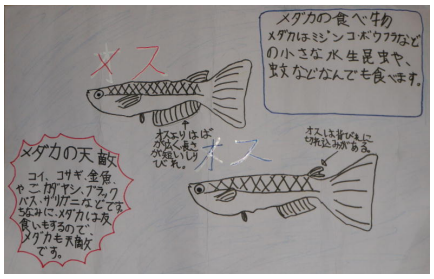
５年生 18 名、６年生 12 名が所属する理科委員会の活動として、年間を通してめちゃ池の生物観察、環境管理を行っている。活動成果の発表や管理の呼びかけは全校朝会等の機会に行い、池の環境保持に関する児童のマナーアップに取り組んでいる。

２．実践の成果

１年生では、水中や水辺にすむ生物の観察を行い、からだのつくりや動き方の特徴を学ぶことができた。また、水辺の危険性についても同時に学習し、安全な生物の採取方法を体験させることができた。

理科委員会では、年間を通してめちゃ池の自然のサイクルを観察し続け、成果をまとめ、発表することができた。また、日常的に児童が頻繁に通行する場所に池があることから、池の環境を守る活動に取り組み、児童相互で池の環境保持に関するマナーの向上に努めることができた。

理科委員会ポスター

３．今後の課題、実践のポイント

委員会では、ある程度継続した観察ができているが、理科の生きた教材として、学年、学級での継続した観察ができるようにし、学習に生かしたい。また、大型の生物だけでなく、５年生で扱う水中の微生物の単元でも活用し、目に見えない微生物の存在を知らせ、学習につなげたい。